

# わたしたちは信教の自由と良心の自由を信じる

次の質問に答えてください。

- 自分と異なる信条を持つ人と、宗教や霊的な信条について話し合ったことはありますか。
- あなたの信条に対して、その人はどのように反応しましたか。その人の信条に対して、あなたはどのように反応しましたか。

次のシナリオについて考えてください。

リアムは学校のサッカーチームの一員です。同じチームのザインは、試合の前に毎回、個人的な宗教儀式を行っています。チームの中でその宗教を信じているのはザインだけです。チームのほかのメンバーはザインがしていることに気づき、からかうようになりました。リアムは、ザインの宗教が地域社会で否定的に見られる場合があることを知っています。

以下の資料を研究し、リアムの状況や、自分と異なる信条を持つ人々との付き合いにどのように当てはまるかについて考えてください。

アルマ30：7-9

信仰箇条1：11

預言者ジョセフ・スミス（1805-1844年）は、次のように教えています。



「もしわたしが『モルモン』のために進んで命を差し出すことが証明されてきたとするなら、長老派、バプテスト、あるいはほかの宗派の善良な人の権利を守るためにも同じように命を差し出す用意ができていることを、天の前にあえて宣言します。末日聖徒の権利を踏みにじる考え方は、……信者が少なく、自分たちを守る力を持たない宗派の権利をも踏みにじるものだからです。

わたしの心を鼓舞するのは、自由を愛する思いです。すなわち全人類が民事上と宗教上の自由を得ることです。」（『歴代大管長の教え—ジョセフ・スミス』〔2007年〕345参照）

- リアムがこのような状況に対処する助けとして、あなたはリアムに何を伝えることができるでしょうか。
- 自分と異なる信条を持つ人々にどのように接することを天の御父とイエス・キリストが望んでおられるかについて、何を学びましたか。

末日聖徒  
イエス・キリスト  
教会